

2026年3月期 決算公告

2026年6月1日

東京都品川区東品川二丁目2番24号
株式会社キナリ
代表取締役 佐藤 浩明

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	267,662	流 動 負 債	62,532
現金及び預金	26	買掛金	11,850
売掛金	98,640	未払金	40,195
商品	139,159	未払法人税等	6,184
仕掛品	373	預り金	286
関係会社短期貸付金	27,854	賞与引当金	3,932
未収入金	1,744	その他	84
立替金	56	負 債 合 計	62,532
貸倒引当金	△ 193	純 資 産 の 部	
固 定 資 産	9,676	株 主 資 本	214,806
無形固定資産	1,561	資本金	10,000
ソフトウェア	1,561	資本剰余金	10,000
投資その他の資産	8,115	その他資本剰余金	10,000
その他投資	15	利 益 剰 余 金	194,806
繰延税金資産	8,100	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	192,306
		その他の利益剰余金	220,000
		繰越利益剰余金	△ 27,693
		(うち当期純利益)	(35,784)
		純 資 産 合 計	214,806
資 産 合 計	277,339	負 債 純 資 産 合 計	277,339

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 商品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。
- ② 仕掛品 個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社では、主としてインターネットを通じて化粧品等の商品販売を行っております。これらの商品販売取引では、通常、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間であることから、出荷時に収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。